

第24回 12月26日 山歩きの会に参加して

寒さが一段と厳しくなりましたが、積雪のないこの時期は登山を楽しむ季節でもあるとのこと。今年10月19日箱根三国山を歩きましたので、2回目の箱根登山です。登山がはじめての人でも挑戦しやすい箱根の北西部の位置する標高1212メートルの「金時山（きんときやま）」。「公時神社」から「金時山山頂」を目指し、「長尾山」を経由して乙女登山口へ下山するコースは比較的難易度が低い初心者向けコースとのこと。自粛生活の多い身にはなかなか勇気のいるものですが、山頂からの富士山は絶景とのこと、運動不足解消のため今年最後の山歩きの会イベントに参加しました。

小田原駅にメンバー7人が集合、初めて参加した飛田さんは日本100名山登頂経験者とのこと。



ルート概要

金時山登山口→公時神社→金時山分岐→**金時山**→長尾山→乙女峠→乙女登山口
(11:10) (16:30)

金時登山口より出発

金時登山口から出発し、なだらかな坂道を上ると公時神社に到着します。「金太郎」で広く知られている坂田公時（さかたのきんとき）が祀られています。境内には大きなマサカリと土俵がありました。神社を後に、しばらく上ると「金時宿り石」が見えてきます。



山頂までの上り

登山道に入ると本格的な山道に。登山道の始まりは、ひたすら山道を登って行くだけです。山頂にかけては、徐々に険しい道へと変わってきます。途中で公時神社の分岐を超えると登山者が増えてきました。多少岩がゴロゴロしている場所もあり、金時山山頂が近くになるにつれ、少し傾斜がきつくなります。途中視界がひろがり場所があり、箱根山が見渡せます。大涌谷の噴煙も確認できました。

金時山山頂

登山口から2時間ほどで山頂に到着です。自分の足で登った山頂から見渡す雄大な景色に、感動もひとしお。金時山に登頂。山頂のパノラマ、芦ノ湖や駿河湾まで見渡せる絶景です。通年営業の 金時茶屋と、公衆トイレも備えられていました。晴れた日に見られる富士山の景色は絶景です。周囲の山より標高があるため山頂付近からは、富士山、駿河湾、大涌谷、芦ノ湖、相模湖などを望むことができ、眺望の良さから何度も登頂を続けている人もいます。

山頂にて昼食休憩をとり茶屋で購入したみそ汁を頂き、体が温まったところで、下山を開始しました。100名山登頂経験者の話では、金時山は5回も経験しているが、これほど晴れて、見晴らしの良い日はそうはないとのことでした。



乙女峠入口を目指して下り

「乙女峠入り口」を目指して下山します。地面は樹木の根が露わな、でこぼこした箇所が多いのでつまづかないように気をつけます。

乙女峠で休憩 乙女峠入口が見えたらゴールです。

乙女峠に到着したら一度休憩。ゴールの乙女峠入口までの下山路は、いくつかの急所や鎖場があるので、十分に注意が必要。

雲がほとんどない晴れ渡った金時山の山頂は、本当に素晴らしいものでした。小田原駅近くでの反省会&忘年会は話も大いに盛り上がりました。次は下山後の温泉やグルメも試してみたいと思いました。

